

8月24日(月)、第2回相談支援専門員連絡会が伊那市防災コミュニティセンターにて開催されました。相談支援事業所、行政、医療機関などから計41名の方にご参加いただきました。

今回のテーマは、周りからは分かりにくい「高次脳機能障害」。支援者たちが共に学び、当事者への有効的な支援方法について共有しました。

(1) 講義「長野県の高次脳機能障害に関する支援について

—基本知識の理解から対応、支援体制の構築・充実—



今回は、長野県高次脳機能障害者支援センターの高次脳機能障害支援コーディネーターである中田佳佑さんを講師に招き、高次脳機能障害について学びました。高次脳機能障害は、「外形上判断しづらく、その特性についても十分に理解されていない」ことから、ご本人やご家族が

適切な支援につなげることができず、日常生活の中でさまざまな困難を抱えることがあります。中田さんからは、行政上の診断基準である「注意・記憶・遂



行・社会的行動」の4つの症状について、具体的な事例を交えながら解説していただきました。

また、支援において大切なのは、本人の「分かっているけどできない辛さ」を理解すること、「正論はNG」「否定をしない」という姿勢、そして何よりも「まず一緒に困る」こと。本人の困りごとに寄り添い、ともに考える姿勢から信頼関係を築いていくことの大切さを学びました。

(2) グループワーク

6つのグループに分かれ、事例や相談支援専門員が抱えている困りごとについて、グループワークを行いました。

話題提供として、交通事故で脳挫傷を負って高次脳機能障害となった40代男性。「買い物は自分で行ける」というご本人の希望を尊重したところ、食生活がうまくいかず体が痩せてしまうという問題が生じました。

「ご本人のプライドを傷つけずに、認識のずれがあることをどのように伝えればよいのか」「働きかけがご本人にとってマイナスの引き金にならないか」といった、アプローチの難しさについて悩みが共有されました。こうした悩みに対して、さまざまな視点から実践的な支援方法が提案されました。



(3) 情報提供

研修会のご案内【南信地域高次脳機能障害研修会】

日時：2026年11月7日(土)13:30～16:30

会場：伊那文化会館 小ホール

講師に鈴木大輔氏を迎え、当事者による講演会を予定しています。

お問い合わせ先：南信地域高次機能障害者支援拠点病院



健和会病院 患者・地域サポートセンター(松井)

TEL:0265-23-3115

FAX:0265-23-3198

事業所紹介【ユースタイルケアギフト飯田】

24時間365日体制で、重度訪問介護を中心に、介護保険サービス(身体介護・家事援助)、移動支援、自費サービスなどに対応。現在は南箕輪まで対応しており、今後は辰野方面への拡大も予定しています。

〒395-0004

長野県飯田市上郷黒田3140-1

TEL:0265-49-9325

FAX:0265-49-9326

■ 伊那事業所 2026年秋オープン予定



その他【おしゃべりCafe】

連絡会終了後、人材育成部会主催の「おしゃべりカフェ(今年度第2回)」を開催しました。

今回は、下記のとおり開催を予定しています。

日時：10月28日(水)13:30～

場所：伊那市防災コミュニティセンター 第1・第2研修室

内容：「意思決定支援について」と「グループスーパービジョン」

連絡会終了後もぜひお時間をつくっていただき、お気軽にご参加ください。皆さんで気軽に話し合いながら、学びやつながりを深める時間にできればと思います。



編集後記

今回の連絡会を通じて、新たな気づきを得る機会となりました。これからも学びやつながりを大切にしながら、地域での支援に生かしていきたいと思えます。

事務局 上伊那圏域障がい者総合支援センター

担当者 漆戸・伊藤・黒河内

TEL(0265)74-5627 FAX(0265)74-8661

e-mail:ksc@ar.wakwak.com